

津田校区だより

発行所

津田校区

コミュニティ協議会

福祉委員会

広報部



令和5年度の スタートにあたり(ご挨拶)

津田校区コミュニティ協議会 会長 長村 幹夫

校区の皆様におかれましては、ご健勝でご活躍のことと存じます。日頃は、本協議会の各種団体に対して、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年5月8日から新型コロナウイルス感染症についての感染症法上の位置づけが「5類感染症」へと変更され、外出などの制限がなくなり、マスクの着用については、本年3月からの考え方の見直しのとおり、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断にゆだねることを基本とするということになりました。

こうした変更を受けて、本協議会におきましては、自治会など各種団体が互いの情報交換や連絡調整などを行い、自主防災活動・子ども安全対策・防犯対策・交通対策・青少年健全育成・スポーツ振興・子育て支援などの地域の様々な課題に取り組んでいきたいと考えています。コロナ以前の活動を取り戻すということは、たいへんなことが多いと思われまふ。校区の皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最近、線状降水帯を伴った豪雨が頻繁に発生し、各地で大きな被害を与えています。今年は台風が多く発生すると予報さ

れています。また、大きな地震が発生して我々の生活を破壊する可能性があるので、備えをする必要性を新聞やテレビ等で盛んに報道しています。自主防災会としても、防災訓練等の実施を予定しておりますので、多くの皆様の積極的な参加をお願い申し上げます。「自分たちのまちは自分たちで守る」ということを合い言葉に防災に努めていきたいと思います。

さて、民生委員・児童委員及び主任児童委員の3年に一度の一斉改選が昨年12月に行われました。民生委員・児童委員は、地域住民からの相談を受け、安否確認や見守り等の支援を行います、必要であれば福祉制度や子育て支援サービスを受けられるように、情報提供や関係機関に連絡するなど大切な役割を果たしています。本校区においては、今後とも推薦者を増やす必要があります。校区の皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

校区の皆様におかれましては、ご健康に留意され益々のご活躍をお祈り申し上げますとともに、今後も本協議会の活動に對しまして、ご厚情とご鞭撻並びにご理解ご協力を頂きますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



津田に住む みんなのふるさとに

津田校区福祉委員会 会長 平尾 賢一

過日、総合市民センターギャラリーの書の展覧会を鑑賞しました。その中の一点に、『今は道路が走る此辺り春が来ると睦の土筆を摘んだ向こうの雑木林に残る山桜に昔を偲ぶと暖かい淳子』とあり、ふるさと津田に寄せる作者の想いに熱く共感の念を抱きました。

こ、十数年のうちに、津田地域の様子が大きく変わってきました。田や畑が住宅地になり、人口が増えてきたことです。今や、60才未満の人口が津田校区の65%を占め、65才以上の人口が約30%となっています。この町の福祉課題は今迄、①高齢者が孤立化しない②安心して子育てができ、子どもが健やかに育つ③地域共生社会に向けた取り組み④安心・安全な町、などを掲げてきましたが、人口、時代の変化により、課題も複雑多岐に亘っていますので、目標・課題を見直し整理したものにすることがあります。

枚方市は、第六次枚方市地域福祉活動計画の基本理念を『みんながいつまでも安心して地域で暮らせるように…支え合える地域をつくる』としています。津田校区としても、この基本理念を共有しつつ福祉課題を発見し、解決の為の手段・方法を地域住民・関係団体が進めてきた実践に学びながら策定していきたいと考えています。

津田は、変化しつつも野山などに豊かな自然の残るところです。これらは、安らぎ、暖かさを与えてくれます。私達は、恵まれた自然景観の中に住んでいる、とも言えるでしょう。ここに暮らす住民の生活上の課題解決のできる「福祉の町づくり計画」を樹立していき、ふるさとを愛する人々が更に増えてほしいと思います。



枚方市立津田小学校
教頭 川野 電弘

昨年度の津田校区だより「津田校区は地域と学校が一体となって、子どもを守っている地域」と記載しました。新型コロナウイルス感染症への対応が緩和される中、今後の教育活動を取り組むにあたり、何ができるのかを改めて考えました。そこで思いついたのが学校の現状（児童に関わる時間や人数をもっと増やしたい）と、校区の特徴（学校に非常に協力的で、人間味あふれる）を活かした「津田レンジャー」です。

津田レンジャーとは

1. お手軽ボランティア
できることをできる時にする
できないことはしなくてオッケー
2. 児童が笑顔になる
3. 津田レンジャー（地域）も笑顔になる
4. 先生も笑顔になる

今年度、実施したこと

校区探検や山田池公園遠足の見守り、校区の説明講師がありました。具体的には、番号や交差点の有無に関わらず、ルートに立っていただき、声をかける。山田池公園では、一人で遠くに行ってしまった児童がいたときなど、散歩のついでに声をかける。地域の歴史の説明等です。他にも、クリーン津田への参



加がありました。

児童の反応

多くの大人と関わることへの抵抗もなく、いつの間にか津田レンジャー以外の人も挨拶をする姿が見られました。

今後の取組

授業への参加（調理実習、裁縫、ミシン、習字、読み聞かせ、児童の音読・九九を聞く係、そろばん、お手玉、コマ回し、折り紙、凧あげ、クラブなど）をメインに、運動会やオープンスクール、行事などの際に津田レンジャーの案内をしようと思っています。

登録方法

登録用紙に記入し、教頭に提出する
※登録用紙は学校にあります。
※配布していただく人を募集しています

学校から津田レンジャーへの案内方法

記入したメールアドレスへのメール

教頭の思い

- この取組の背景には
- ① 持続可能な教育活動（時間外勤務の実態、次世代の先生及び「先生になりました」と思う子どもへの育成）
 - ② コミュニティ・スクール（学校と地域でつくる学びの未来）があります。
 - ③ ①は時間外勤務の過労死ライン（80時間）

を超える先生の実態がある中で、先生たちが疲弊した姿ではなく、地域と協力して楽しそうに、やりがいを持って働く姿を子どもたちが見て、「先生になりたい、先生で楽しそう！」と欲求もわいてきました。
②は法律に基づいた仕組みだから取り組むのではなく、多くの大人が関わることが、成長段階の子どもにとって必要だと強く感じています。学校だけでなく、多くの家庭の保護者が子どもと関わる時間を多く持たない状況があります。そういった中で、地域の力が必要と感じるとともに、地域の人たちにとっても児童と関わることで、生きがいを感じていただけるのではないかと考えています。

以上、持続可能な取組として、この「津田レンジャー」に賛同していただける方の登録をお待ちしています。是非とも、よろしくお願ひします。

行事などの見守り
ご自宅の前、正門付近、交差点付近、山田池公園内など様々な場所での見守りがあります！

特技を活かして

- ・月に1回程度のクラブ（サッカー、陸上、卓球、手芸、将棋など）
- ・調理実習、裁縫、ミシン
- ・習字、読み聞かせ、聞く係
- ・算数、九九ボランティア、そろばん
- ・お手玉、コマ回し、折り紙、凧あげ

津田レンジャー（ボランティア）募集中!!
津田っ子をみんなで育てよう～

【連絡先】 050-7102-9052
枚方市立津田小学校 教頭 川野

コロナ禍でのイベントの実施

自主防災会



昨年11月19日の土曜参観日に、災害時に自助、共助、公助のことを学習している小学4年生を対象に、教育委員会と学校主催の学校防災キャンプに協力。消防団による初期消火訓練、市民活動支援センターがカードを使ってゲーム感覚で行う災害時の必要な判断と行動の学習、市の給水車を活用した給水訓練が行われた中で、防災備蓄物の展示、体験コーナーを担当させて頂きました。

また今年2月12日（日）には、コロナ禍で何度も中止となった「新型コロナウイルス感染症に対応した避難所開設・運営訓練」を学校側のご協力を頂き少人数の役員だけで実施。内容は大雨による土砂災害警戒区域を対象に、警戒レベル



3…高齢者等避難（避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は危険な場所から避難を）等が発令され、一次避難所の津田小学校に避難された場合、まず検温と体調の聞き取りを行い、症状なしと判断された人は体育館に、体調不良で熱・咳のある人はAエリア、下痢等の消化器不良の人はBエ

リア、コロナ疑いの人はCエリアに校舎の外階段から決められた部屋に避難して頂く訓練でした。



これは風水害による避難者が少ない場合に可能な内容で、南海トラフ巨大地震等災害時には役立ちません。新型コロナウイルスが5月8日から感染法上第5分類に引き下げられましたが、医療関係者からは「第9波」に入ると指摘されている中、避難所に於いてはこの内容で実施していきます。また今年度から、将来の地域防災力の人材養成の観点から4年生を対象とした

防災教育をコミュニティ協議会の事業のひとつとして積極的に協力させて頂くとともに、毎日のように日本のどこかで地震が起こっている異常な状態の中にある今、子供達に負けないよう

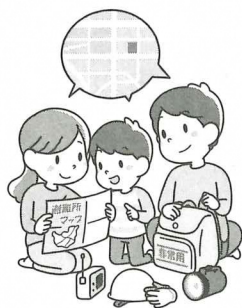
献血

ありがとうございます。ごさいました。

今年は、6月15日午後2時～4時30分迄、アルプラザ平和堂で実施しました。「ティッシュをもらって、行くことと思いましたが」と予定しておられる方など10人の方々から尊い血液を提供いただきました。感謝いたします。

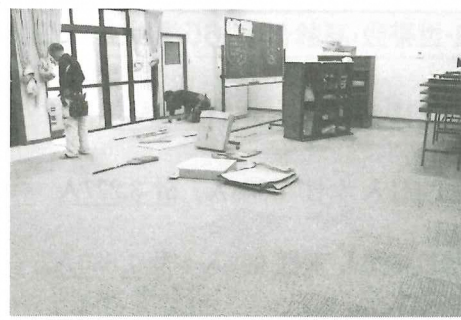


地域の自助、共助の強化に繋がる様な取り組みを行っていきます。



集会所のフロアが明るくなりました

6月初め、従来の緑のカーペットからチャコールグレーの四角の絨毯をフロア全体に格子状に貼り詰めて歩きやすく明るい一階に変わりました。



令和5年度活動計画

月	校区コミュニティ協議会	校区福祉委員会
4	役員会(合同)	役員会(合同)
5	総春の交通安全運動会 青少年部役員	総春の交通安全運動会 青少年部役員
6	クリーン津田大作戦協力 元気づくり地域づくり 役員	クリーン津田大作戦協力 元気づくり地域づくり 役員
7	ふれ愛サタデイSummerデイ 校区だより発行 夏休み一斉パトロール	子育てサロン 校区だより発行 夏休み一斉パトロール
8	役員会(合同) 夏休み一斉パトロール	役員会(合同) 福祉委員会役員会
9	秋の交通安全運動会 元気づくり地域づくり 役員	秋の交通安全運動会 元気づくり地域づくり 役員
10	青少年部 秋まつりパトロール 役員	子育てサロン 青少年部 秋まつりパトロール
11	ミニ運動会 津田小防災教育の実施 ザ・まつり協力	いきいきサロン ザ・まつり協力
12	役員会(合同) 元気づくり地域づくり 冬休み一斉パトロール	役員会(合同) 元気づくり地域づくり 冬休み一斉パトロール
1	幹事会	いきいきサロン
2	自主防災訓練 校区だより発行 役員	子育てサロン 福祉サロン 校区だより発行
3	グラウンドゴルフ大会 役員一斉パトロール	春まつり作品展 いきいきサロン 春休み一斉パトロール

第15回 ゴルフ大会開催



令和4年度津田校区コミュニティ協議会恒例のグラウンド・ゴルフ大会を、令和5年3月12日(日曜日)津田小学校グラウンドで実施しました。

本大会は、誰もが簡単に参加できるニュースポーツのグラウンド・ゴルフを通じて、津田校区民の健康と福祉の増進、地域交流を図る趣旨で、校区全体の皆さんが参加出来るスポーツとして取り組んでいます。

また、当日協力頂いているスタッフの皆さんは、当校区コミュニティ協議会を構成する諸団体の皆さんの基、年間行事の恒例として実施しています。

参加状況
 一般の部 36名
 子供の部 17名

コロナ禍で2年間実施出来ない状況でありましたが、令和4年度は感染状況の減少が見られる事を踏まえ、感染予防対策(体温チェック、消毒液設置他)を講じ実施する事になりました。

参加頂いた皆さん、協力頂いたスタッフの皆さん、無事実施する事が出来、大変有難う御座いました。



スタッフの皆さん46名
 第15回大会は総勢約100名の皆さんで実施しました。

編集後記

3年に亘って国民生活にいろいろな影響を与えたコロナ禍。5類に引き下げられたが、手洗い、うがいなど感染予防に努めたい。

地域の行事も復活しつつあり、住民の活動の場も広められてきた。

地域がつながり、住民ひとり一人が幸せを感じられるよう、動ける「手助け」の志を持つ人が増えてほしい。

津田校区の人口・世帯数・高齢化率(65歳以上/人口)	
(令和5年5月1日現在)	
・男性 5,514人	・女性 5,654人 計 11,168人
・世帯数 5,439世帯	65歳以上 男性 1,441人 女性 1,836人 計 3,277人
・高齢化率 29.3%	(内75歳以上 男性 688人 女性 992人 計 1,680人)
市全体 28.8%	